

こどもの誤飲に注意

幼いこどもは大人が思いもしない物を口にすることがあり、深刻な誤飲事故につながっています。

【相談事例1】 灰皿にあったタバコの吸殻を食べてしまった！

【相談事例2】 幼児用玩具の一部が外れ、飲み込んでしまった！

【相談事例3】 棚の上に置いていた祖父の向精神薬、血圧降下剤を飲んでしまった！



<アドバイス>

★タバコや医薬品等の誤飲があった場合は直ちに医療機関を受診しましょう！

- こどもの手の届く所には、タバコや医薬品を置かない。
- こどもが使用する前に、玩具の点検をする。
- こどもの起こしやすい事故情報について、日ごろから注意を向ける。

参考ホームページ

子どもの事故・危険（消費者庁）

<http://www.caa.go.jp/caution/child/>

※「子ども安全メールfrom消費者庁」配信の登録もできます

子どもサポート情報（国民生活センター）

<http://www.kokusen.go.jp/mimamori/index.html>

※「子どもサポート情報」配信の登録もできます

参考<平成26年度小児の誤飲事故のべ報告件数（上位10品目）>
家庭用品等に係る健康被害病院モニター報告／厚生労働省

（件）

タバコ	医薬品 医薬部外品	金属	プラスチック	玩具	電池	洗剤類	硬貨	乾燥剤	食品類
72	51	43	39	31	21	20	12	11	10